

6.2 社会的状況に関する情報

6.2.1 人口に関する概況

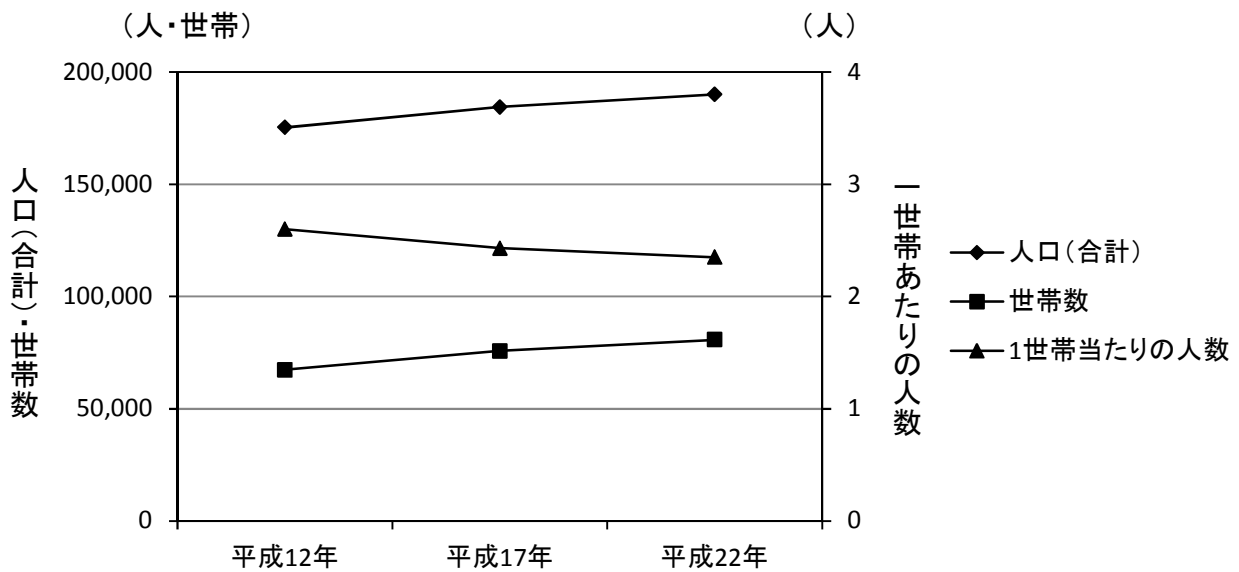
東広島市の人口等の推移は、表－6.2.1及び図－6.2.1に示すとおりである。

平成22年現在の東広島市の人口は190,135人、世帯数は80,806世帯、1世帯当たりの人数は2.35人である。

表－6.2.1 東広島市の人口等の推移

年次	人口（人）			世帯数 （世帯）	1世帯当たり の人数 （人）
	合計	男	女		
平成12年	175,346	88,093	87,253	67,338	2.60
平成17年	184,430	93,960	90,470	75,758	2.43
平成22年	190,135	96,952	93,183	80,806	2.35

資料：国勢調査、総務省統計局



図－6.2.1 東広島市の人口等の推移

竹原市の人口等の推移は、表-6.2.2及び図-6.2.2に示すとおりである。

平成22年現在の竹原市の人口は28,644人、世帯数は11,497世帯、1世帯当たりの人数は2.49人である。

表-6.2.2 竹原市の人口等の推移

年次	人口(人)			世帯数 (世帯)	1世帯当たりの人数 (人)
	合計	男	女		
平成12年	31,935	14,977	16,958	11,922	2.68
平成17年	30,657	14,306	16,351	11,803	2.60
平成22年	28,644	13,438	15,206	11,497	2.49

資料：国勢調査、総務省統計局

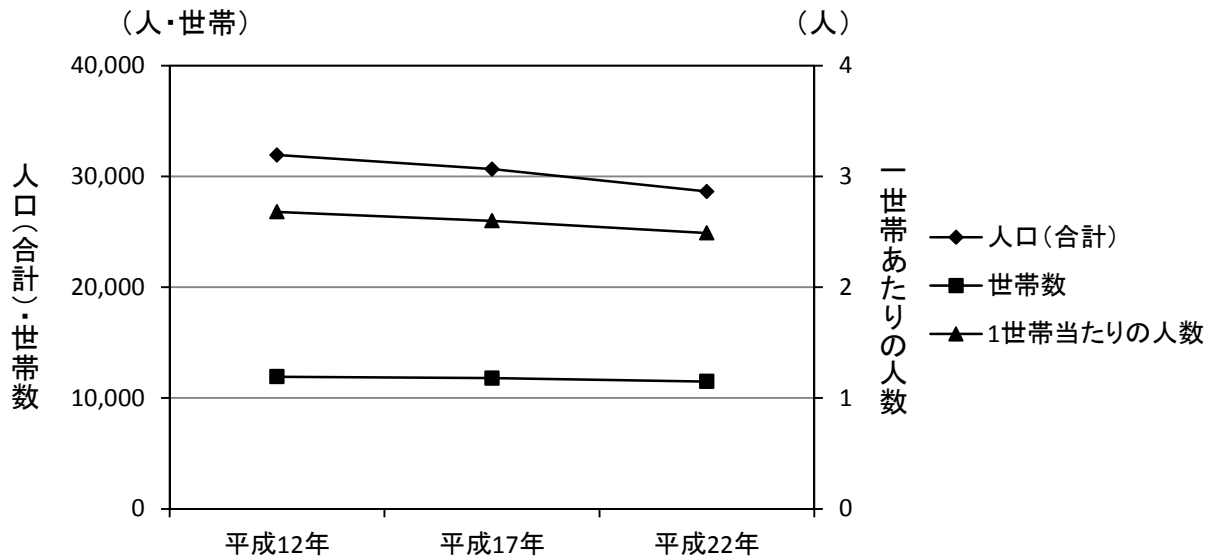


図-6.2.2 竹原市の人口等の推移

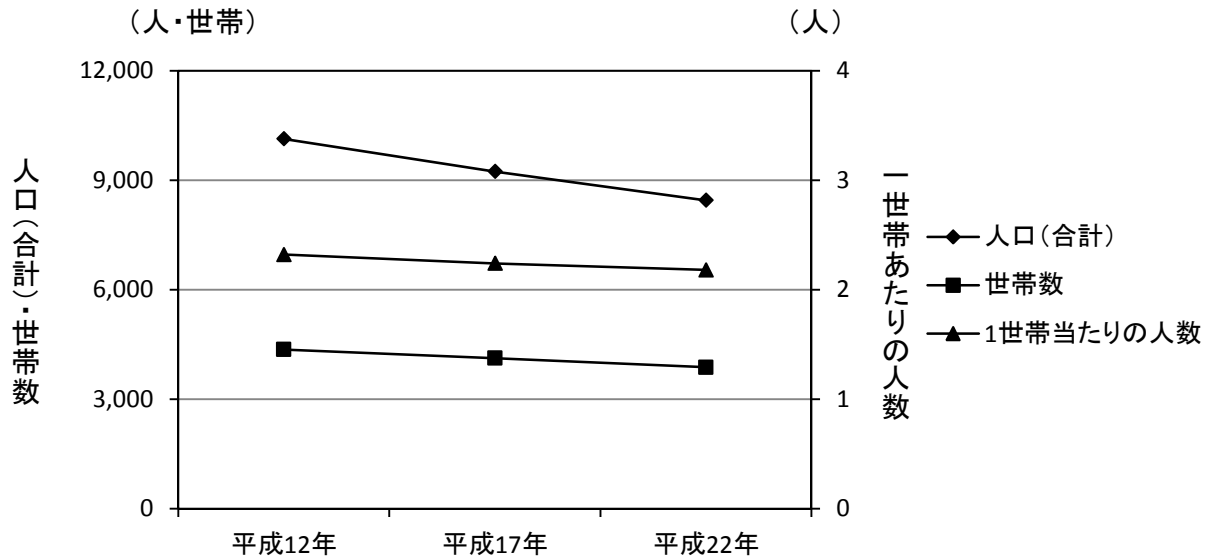
大崎上島町の人口等の推移は、表－6.2.3及び図－6.2.3に示すとおりである。

平成22年現在の大崎上島町の人口は8,448人、世帯数は3,870世帯、1世帯当たりの人数は2.18人である。

表－6.2.3 大崎上島町の人口等の推移

年次	人口（人）			世帯数 （世帯）	1世帯当たり の人数 （人）
	合計	男	女		
平成12年	10,131	4,731	5,400	4,358	2.32
平成17年	9,236	4,310	4,926	4,123	2.24
平成22年	8,448	4,003	4,445	3,870	2.18

資料：国勢調査、総務省統計局



図－6.2.3 大崎上島町の人口等の推移

6.2.2 産業に関する概況

平成 22 年における東広島市、竹原市及び大崎上島町の産業別就業者数は、表－6.2.4に示すとおりである。

東広島市の就業者数は 91,228 人、産業分類別の内訳は、第 1 次産業 4,631 人、第 2 次産業 27,432 人、第 3 次産業 54,374 人となっている。

竹原市の就業者数は 12,595 人、産業分類別の内訳は、第 1 次産業 770 人、第 2 次産業 3,705 人、第 3 次産業 7,814 人となっている。

大崎上島町の就業者数は 3,615 人、産業分類別の内訳は、第 1 次産業 589 人、第 2 次産業 902 人、第 3 次産業 2,109 人となっている。

表－6.2.4 平成 22 年における産業別就業者数（15 歳以上）

（単位：人）

分類		東広島市	竹原市	大崎上島町
第 一 次 産 業	農業	4,402	678	550
	林業	91	19	—
	漁業	138	73	39
	小計	4,631	770	589
第 二 次 産 業	鉱業、採石業、砂利採取業	11	3	2
	建設業	4,904	1,128	346
	製造業	22,517	2,574	554
	小計	27,432	3,705	902
第 三 次 産 業	電気・ガス・熱供給・水道業	410	161	61
	情報通信業	1,044	57	2
	運輸業、郵便業	4,671	632	188
	卸売業、小売業	12,887	2,011	462
	金融業、保険業	1,208	196	39
	不動産業、物品賃貸業	1,247	94	8
	学術研究、専門・技術サービス業	2,191	257	67
	宿泊業、飲食サービス業	4,814	718	151
	生活関連サービス業、娯楽業	2,827	406	78
	教育、学習支援業	5,861	474	181
	医療、福祉	9,497	1,659	440
	複合サービス事業	638	92	85
	サービス業（他に分類されないもの）	4,355	621	156
	公務（他に分類されるものを除く）	2,724	436	191
小計	54,374	7,814	2,109	
総数		91,228	12,595	3,615

注 1) 10 月 1 日現在における数値である。

注 2) 総数には「分類不能の産業」を含む。

資料：国勢調査、総務省統計局

6.2.3 土地利用に関する概況

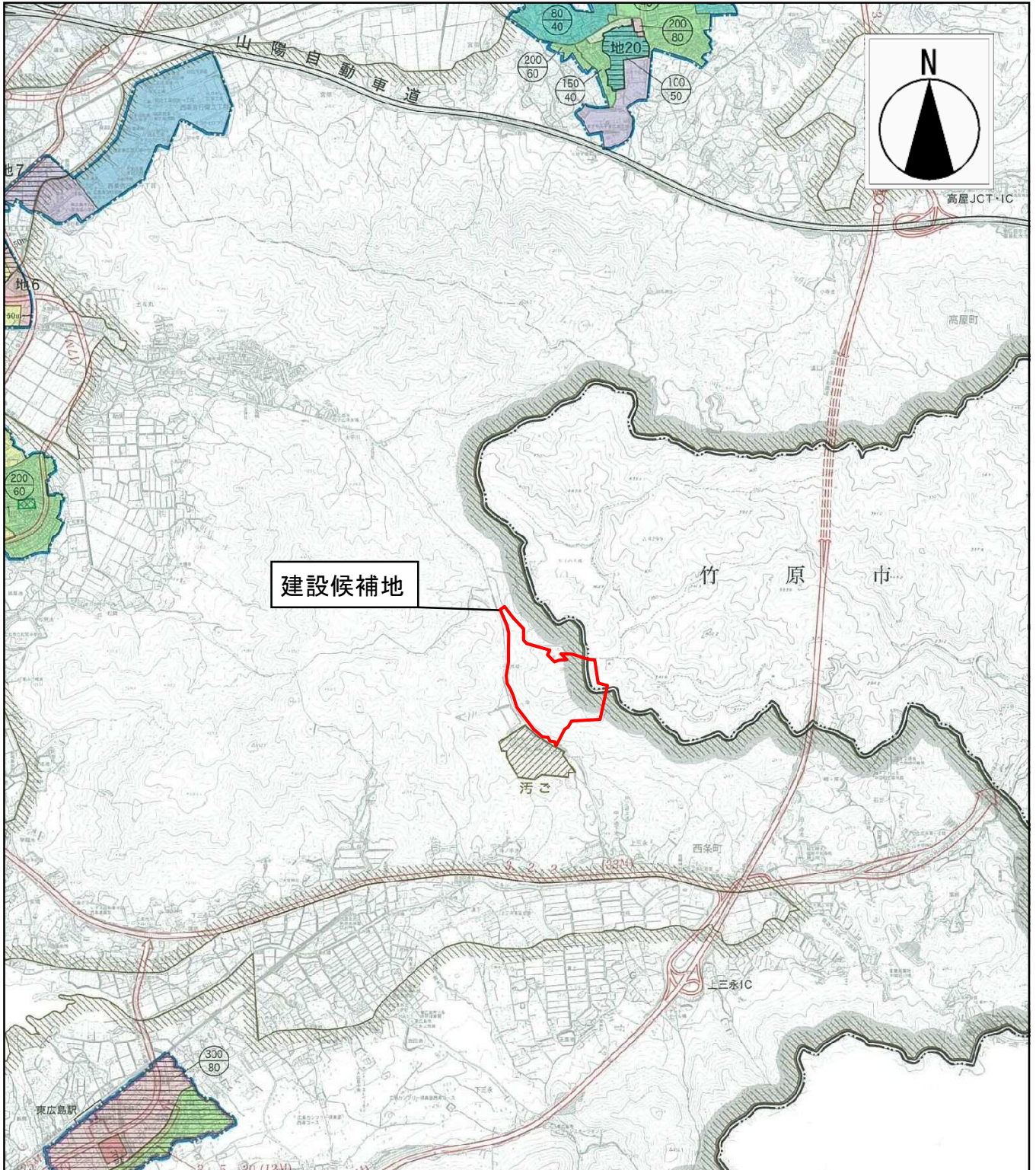
建設候補地周辺の土地利用状況は、図-6.2.4に示すとおりである。

建設候補地は、用途地域の指定がない地域である。

6.2.4 水域利用に関する概況

建設候補地の下流域には、三永川が流れている。なお、三永川には、漁業権の指定はない。

また、三永川は三永貯水池に流入しており、三永貯水池の水は、三永貯水池から西側に10km程度離れた八本松町の吉川工業団地等に供給されている。



建設候補地

竹原市

汚さ

市 域		第一種低層住居専用地域
		第二種低層住居専用地域
		第一種中高層住居専用地域
		第二種中高層住居専用地域
		第一種住居地域
		第二種住居地域
		準住居地域
		近隣商業地域
		商業地域
		準工業地域
城		工業地域
		工業専用地域

都 市 設		都市計画道路
		都市計画河川
		都市計画公園
		都市計画墓園
		下水道ポンプ場
		下水道処理場
		駐車場
		市場
		火葬場
		汚物処理場及びごみ焼却場
		ごみ処理場
		公共下水道処理区域
		土地区画整理事業区域
		地区計画区域
	宅地造成工事規制区域	

S=1:30,000



図-6.2.4 土地利用状況

資料：東広島都市計画総括図、東広島市

6.2.5 交通に関する概況

(1) 道路交通網

建設候補地周辺の主要な道路交通網は、図－6.2.5に示すとおりである。

建設候補地の南側に一般国道2号が東西に走っている。

(2) 交通量

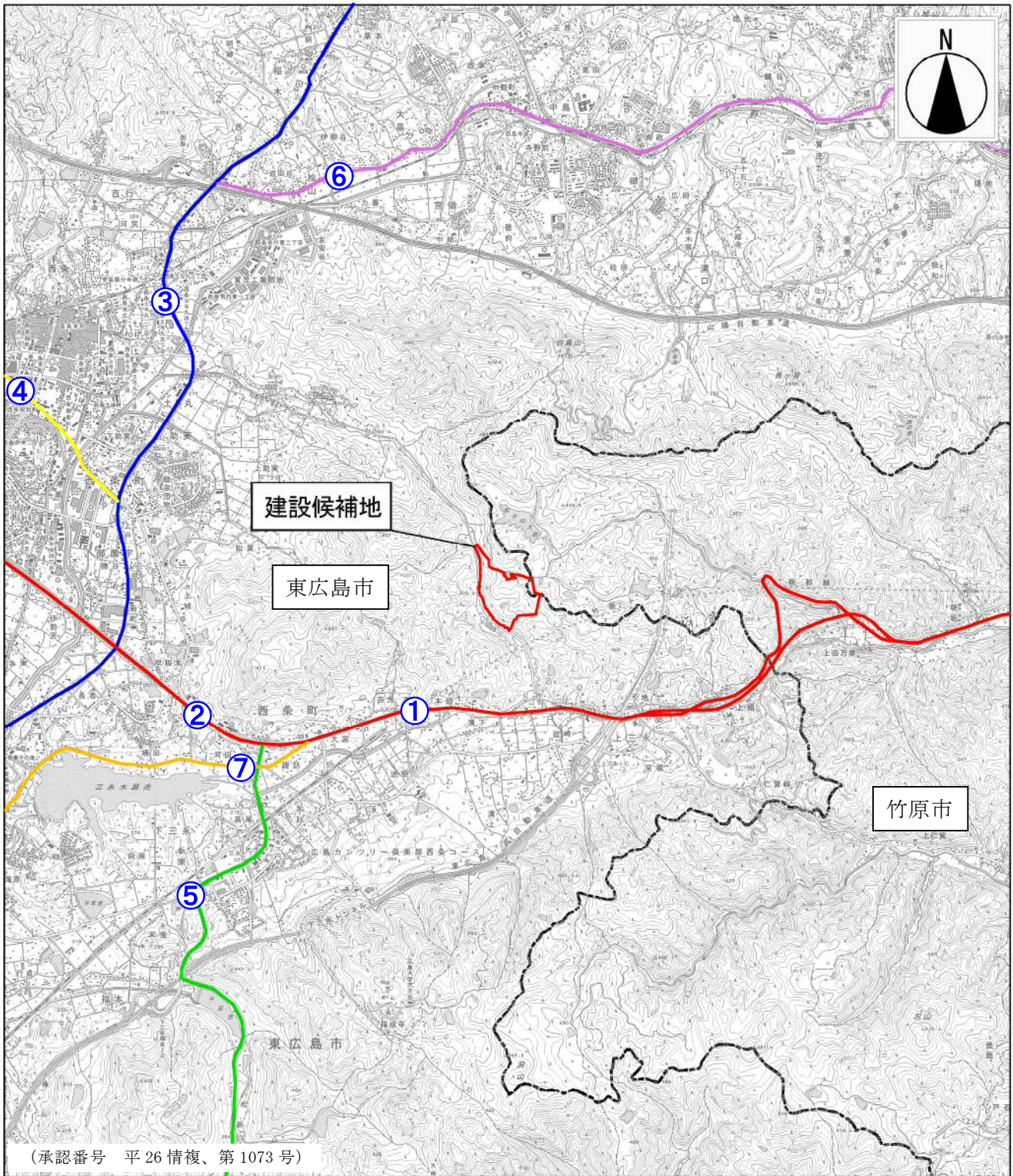
建設候補地周辺の各路線における交通量調査結果は表－6.2.5、交通量調査地点図は図－6.2.5に示すとおりである。

建設候補地の南側の一般国道2号（下三永上組 [地点①]）では、平成22年の道路交通センサス調査結果で16,841台/12時間（25,598台/24時間）の交通量となっている。

表－6.2.5 交通量調査結果（平成22年度）

調査地点	路線名	24時間自動車類交通量		12時間自動車類交通量	
		平日 (台)	平日 (台)	平日 (台)	大型車混入 (%)
①	一般国道2号 (下三永上組)	25,598	16,841	37.9	
②	一般国道2号 (御藪宇早稲木)	20,886	13,651	32.9	
③	一般国道375号	19,761	15,937	7.2	
④	一般国道486号	19,736	15,540	6.4	
⑤	安芸津下三永線	9,330	7,464	7.5	
⑥	東広島本郷忠海線	16,028	12,822	5.1	
⑦	下三永吉川線	2,270	1,816	4.2	

資料：平成22年度道路交通センサス、国土交通省



凡 例	
—	一般国道2号
—	一般国道375号
—	一般国道486号
—	安芸津下三永線
—	東広島本郷忠海線
—	下三永吉川線

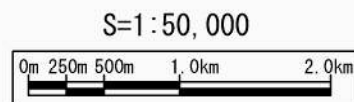


図-6.2.5 道路交通網図

資料：平成22年度道路交通センサス、国土交通省

注) 図内の番号は、表-6.2.5の番号に対応している。

6.2.6 公共施設に関する概況

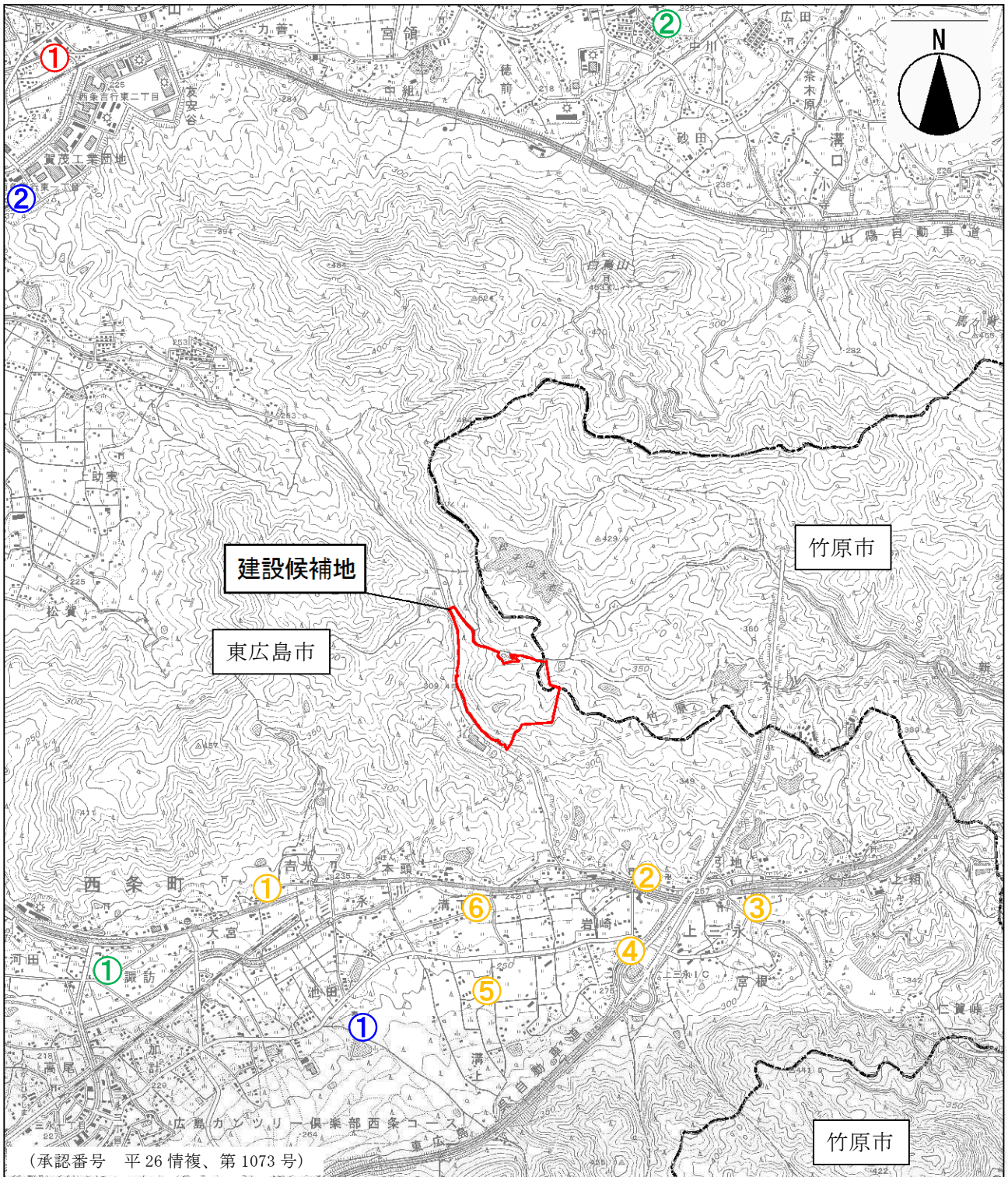
(1) 教育文化施設及び保健医療施設

建設候補地周辺の主な教育文化施設及び保険医療施設は、表－6.2.6及び図－6.2.6に示すとおりである。

建設候補地から最も近い上三永公会堂まで1.5km程度離れている。

表－6.2.6 教育文化施設及び保険医療施設

分類	番号	名称
幼稚園・保育所	①	三永保育所
	②	高屋幼稚園
小 学 校	①	東広島市立三永小学校
	②	東広島市立東西条小学校
公 民 館	①	吉光・大宮会館
	②	上三永公会堂
	③	上三永第二会館
	④	上三永第三会館
	⑤	上三永第四会館
	⑥	上三永第五会館
病 院	①	東広島記念病院



凡 例	
○	幼稚園・保育所
○	小学校
○	公民館
○	病院

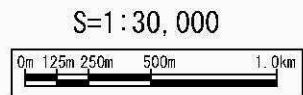


図-6.2.6 教育文化施設及び保険医療施設

注) 図内の番号は、表-6.2.6の番号に対応している。

6.2.7 生活環境施設に関する概況

(1) 上水道

本組合内市町における上水道の整備状況は、表-6.2.7に示すとおりである。

平成 22 年度の普及率は、東広島市が 83.9%、竹原市が 98.9%、大崎上島町が 98.8%となっており、上水道の普及率はほぼ横ばい傾向を示している。

表-6.2.7 上水道の整備状況

		総人口 (人)	給水人口 (人)			年間有収 水量 (千 m ³)	普及率 (%)	
			総 数	上水道	簡 易 水 道			専 用 水 道
東 広 島 市	平成 18 年度	180,859	148,894	144,172	2,867	1,855	15,558	82.3
	平成 19 年度	181,886	150,649	145,922	2,895	1,832	15,790	82.8
	平成 20 年度	182,164	152,442	147,723	2,928	1,791	15,807	83.7
	平成 21 年度	182,594	152,934	148,243	2,946	1,745	15,605	83.8
	平成 22 年度	183,468	153,906	149,150	3,036	1,720	15,948	83.9
竹 原 市	平成 18 年度	30,957	30,580	30,580	—	—	6,033	98.8
	平成 19 年度	30,518	30,177	30,177	—	—	5,585	98.9
	平成 20 年度	30,077	29,773	29,773	—	—	5,391	99.0
	平成 21 年度	29,708	29,377	29,377	—	—	5,223	98.9
	平成 22 年度	29,334	29,020	29,020	—	—	5,448	98.9
大 崎 上 島 町	平成 18 年度	9,149	9,026	—	9,026	—	—	98.7
	平成 19 年度	8,977	8,860	—	8,860	—	—	98.7
	平成 20 年度	8,762	8,648	—	8,648	—	—	98.7
	平成 21 年度	8,605	8,495	—	8,495	—	—	98.7
	平成 22 年度	8,573	8,470	—	8,470	—	—	98.8

資料：広島県統計年鑑、平成 20 年～平成 24 年、広島県

(2) 下水道

本組合内市町における下水道の整備状況は、表－6.2.8に示すとおりである。

平成 22 年度の人口普及率は、東広島市が 36.1%、竹原市が 12.5%、大崎上島町が 24.9% となっており、下水道の人口普及率は増加傾向を示している。

表－6.2.8 下水道の整備状況

		人口 (人)	処理人口 (人)	人口普及率 (%)
		a	b	$b \div a \times 100$
東 広 島 市	平成 18 年度	176,858	52,760	29.8
	平成 19 年度	177,535	56,276	31.7
	平成 20 年度	177,517	58,865	33.2
	平成 21 年度	177,912	60,914	34.2
	平成 22 年度	178,653	64,547	36.1
竹 原 市	平成 18 年度	30,712	2,300	7.5
	平成 19 年度	30,278	2,900	9.6
	平成 20 年度	29,860	3,290	11.0
	平成 21 年度	29,509	3,510	11.9
	平成 22 年度	29,148	3,630	12.5
大 崎 上 島 町	平成 18 年度	9,159	1,327	14.5
	平成 19 年度	8,984	1,645	18.3
	平成 20 年度	8,783	1,850	21.1
	平成 21 年度	8,611	2,008	23.3
	平成 22 年度	8,474	2,113	24.9

資料：広島県統計年鑑、平成 20 年～平成 24 年、広島県

(3) 廃棄物

a) ごみ

本組合内市町におけるごみの処理状況は、表-6.2.9に示すとおりである。

平成 23 年度のごみ処理量は、東広島市が 63,306t/年、竹原市が 9,655t/年、大崎上島町が 2,834t/年となっており、ごみ処理量は減少傾向を示している。

また、1 人 1 日当たりのごみ排出量は、東広島市が 1,007g/人・日、竹原市が 950g/人・日、大崎上島町が 913g/人・日となっており、1 人 1 日当たりのごみ排出量は約 910~1,000g/人・日である。

表-6.2.9 ごみの処理状況

		ごみ処理量 (t/年)						1 人 1 日当 たりのごみ 排出量 (g/人・日)
		可燃 ごみ	不燃 ごみ	資源 ごみ	その他の ごみ	粗大 ごみ	合 計	
東 広 島 市	平成 19 年度	51,427	2,305	9,170	69	5,338	68,309	1,097
	平成 20 年度	52,183	973	8,488	79	2,384	64,107	1,034
	平成 21 年度	49,035	1,143	7,883	77	4,409	62,547	1,005
	平成 22 年度	48,936	797	7,577	73	4,678	62,061	995
	平成 23 年度	50,563	845	6,803	70	5,025	63,306	1,007
竹 原 市	平成 19 年度	7,565	1,911	930	12	8	10,426	977
	平成 20 年度	8,091	1,481	789	12	228	10,601	1,012
	平成 21 年度	7,680	1,986	694	11	213	10,584	1,017
	平成 22 年度	6,793	1,959	696	10	240	9,698	944
	平成 23 年度	6,622	1,946	587	12	488	9,655	950
大 崎 上 島 町	平成 19 年度	2,157	207	651	8	115	3,138	937
	平成 20 年度	1,995	242	621	6	97	2,961	907
	平成 21 年度	1,929	229	563	7	120	2,848	890
	平成 22 年度	1,885	224	542	7	106	2,764	879
	平成 23 年度	1,921	212	585	5	111	2,834	913

資料：一般廃棄物処理実態調査結果、平成 19 年度～平成 23 年度、環境省

b) し尿

本組合内市町におけるし尿及び浄化槽汚泥の処理状況は、表－6.2.10に示すとおりである。

平成 23 年度のし尿処理量は、東広島市が 21,139kL/年、竹原市が 5,305kL/年、大崎上島町が 3,149kL/年となっており、し尿処理量は全体的に減少傾向を示している。

また、浄化槽汚泥処理量は、東広島市が 63,106kL/年、竹原市が 11,746kL/年、大崎上島町が 1,698kL/年となっており、浄化槽汚泥処理量は東広島市及び竹原市は増加傾向、大崎上島町は減少傾向を示している。

表－6.2.10 し尿及び浄化槽汚泥の処理状況

		し尿 (kL/年)	浄化槽汚泥 (kL/年)	合 計 (kL/年)
東 広 島 市	平成 19 年度	26,311	58,335	84,646
	平成 20 年度	24,627	61,642	86,269
	平成 21 年度	23,466	62,546	86,012
	平成 22 年度	22,215	62,284	84,499
	平成 23 年度	21,139	63,106	84,245
竹 原 市	平成 19 年度	5,815	10,944	16,759
	平成 20 年度	5,865	10,518	16,383
	平成 21 年度	5,648	10,753	16,401
	平成 22 年度	5,357	11,059	16,416
	平成 23 年度	5,305	11,746	17,051
大 崎 上 島 町	平成 19 年度	3,663	1,987	5,650
	平成 20 年度	3,905	1,701	5,606
	平成 21 年度	3,563	1,510	5,073
	平成 22 年度	3,073	1,540	4,613
	平成 23 年度	3,149	1,698	4,847

資料：一般廃棄物処理実態調査結果、平成 19 年度～平成 23 年度、環境省